

基準地番号	提出先	所属分科会名	業者名	株式会社東京アプレイザル
町田(都) 5 - 7	東京都	多摩第3	氏名	不動産鑑定士 長谷川 隼人

鑑定評価額	41,900,000 円	1㎡当たりの価格	320,000 円 / ㎡
-------	--------------	----------	---------------

1 基本的事項

(1)価格時点	令和 7 年 7 月 1 日	(4)鑑定評価日	令和 7 年 7 月 2 日	(6) 路線 価	[令和 7 年1月]	250,000 円 / ㎡
(2)実地調査日	令和 7 年 6 月 27 日	(5)価格の種類	正常価格		路線価又は倍率	倍
					倍率種別	
(3)鑑定評価の条件	更地としての鑑定評価					

2 鑑定評価額の決定の理由の要旨

(1) 基準地	所在及び地番並びに「住居表示」等		町田市成瀬が丘二丁目2 5 番 1 1					地積 (㎡)	131	法令上の規制等				
	形状	敷地の利用の現況	周辺の土地の利用の状況		接面道路の状況	供給処理施設状況	主要な交通施設との接近の状況		近商 (80,200) 準防高度 (3種) (その他)					
	1.2 : 1	店舗兼住宅 W 2	小規模な小売店舗が多い駅前商業地域		南9 m 市道	水道、ガス、下水	成瀬150 m		(90,200)					
(2) 近隣地域	範囲	東 50 m、西 100 m、南 20 m、北 0 m			標準的使用	中低層店舗兼共同住宅地								
	標準的画地の形状等		間口 約 12 m、奥行 約 11 m、		規模 130 ㎡程度、		形状 長方形							
	地域的特性	特記事項 特記すべき事項はない。		街路 9 m市道		交通施設	成瀬駅の北西方150 m		法令規制	近商 (90,200) 高度 (3種)				
	地域要因の将来予測		近隣地域の価格形成に大きな影響を与える要因はないものと考えられ、当面の間、現況を維持していくものと予測する。											
(3) 最有効使用の判定	中低層店舗兼共同住宅地					(4) 対象基準地の個別的要因	ない							
(5) 鑑定評価の手法の適用	取引事例比較法	比準価格 342,000 円 / ㎡												
	収益還元法	収益価格 194,000 円 / ㎡												
	原価法	積算価格 / 円 / ㎡												
	開発法	開発法による価格 / 円 / ㎡												
(6) 市場の特性	同一需給圏は、ＪＲ横浜線・小田急線・東急田園都市線沿線の駅前商業地域を中心とする圏域と判定した。同一需給圏における典型的な市場参加者としては、同エリアにおける自営業を中心とする個人や、小規模事業者等が挙げられる。同エリアにおける商業繁華性は低く、居住用途への転換も見受けられる。市場における中心価格帯は、同じ条件の土地で総額4 0 0 0 万円程度である。													
(7) 試算価格の調整・検証及び鑑定評価額の決定の理由	対象不動産は、ＪＲ横浜線「成瀬」駅に近接する近隣商業地域に存するが、当該地域における取引は自用目的が大半であり、一部収益目的での取引も見受けられる。また、収益還元法は試算価格の過程において想定要素を多分に含むため、本件にあっては、市場の実態を反映した比準価格を重視し、収益価格を比較考量の上、本件鑑定評価額を上記の通り決定した。													
(8) 公規価示価格と格しをた	代表標準地	標準地	時点修正	標準化補正	地域要因の比較	個別的要因の比較	対象基準地の規準価格 (円 / ㎡)	内 訳	標準化補正	街路交通環境画地行政その他	0.0	地域要因	街路交通環境行政その他	0.0
	標準地番号	町田 5 - 5												
	公示価格	312,000 円 / ㎡	[102.6] 100	100 [100.0]	100 [100.0]	[100.0] 100	320,000							
(9) 指か定ら基の準検地討	指定基準地番号	-	時点修正	標準化補正	地域要因の比較	個別的要因の比較	対象基準地の比準価格 (円 / ㎡)	内 訳	標準化補正	街路交通環境画地行政その他		地域要因	街路交通環境行政その他	
	前年指定基準地の価格	円 / ㎡	[] 100	100 []	100 []	[] 100								
(10) 対年ら象標の基準検準価討地格の等前か	- 1 対象基準地の検討 継続 新規 前年標準価格 306,000 円 / ㎡			価格変動形成要因の	「一般的要因」 地価は全般的に上昇基調にて推移してきたが、物価・金利動向等を中心に景気の先行きに対する不透明感が色濃くなっている。									
	- 2 基準地が共通地点 (代表標準地等と同一地点) である場合の検討				「地域要因」 「成瀬」駅至近の近隣商業地域であり、特筆すべき地域要因はない。									
	代表標準地	標準地			「個別的要因」 特段の変動要因はない。									
	標準地番号	町田 5 - 5												
	公示価格	312,000 円 / ㎡												
	変動率	年間 +4.6 %	半年間 +2.6 %											